

代表氏名	取組み／得意分野
塩原 真貴	住宅と薪ストーブをマッチングさせる為のノウハウをもっています。自身の住宅設計にこれまで100件以上に薪ストーブを導入してきました。様々なトラブルを見てきました。薪を中心とした木質バイオマスの普及につとめます。
小澤 陽一	
合原 亮一	自然エネルギー全般及び環境問題全般。 現在はNPO法人上田市民エネルギーで太陽光発電の普及を中心に活動中。
秋山 淳	これからの住宅・暮らしのエネルギーの地産地消について興味があります。普段は第三者の立場で住宅の省エネ計算やホームインスペクションに取り組んでいます
黒崎 晋司	
平島 安人	
原 亮弘	太陽光発電、省エネ、エスコサービス、グリーン電力証書、バイオマス
小原 忠彦	バイオマスの活用
田中 守	
小田切 奈々子	
森下 英治	
武重 直	専科：機械工学(含太陽光発電) 土木・建設関係
岩間 光夫	実家のある長野市犀南地区を農業用水や太陽光などを活用する自然エネで元気にできないか勉強中です。 情報通信(ICT)技術及び利用者端末技術
中島 恵理	市民参加型自然エネルギービジネスモデル(長野県内、その他地域)についての知見、自然エネルギーに係る行政の施策について詳しいです。
原 富男	牛糞、生ゴミなどを原料とするバイオガス発生装置に興味があり、伊那市の小野寺宅の工事に参加、以後ウクライナと郡山市で90m ³ (発酵槽)の装置を作りました。今後も地域でバイオガスをはじめ自然エネルギー推進に関わりたいと思います。
茅野 實	
浅輪 剛博	カリタス下北沢市民協同発電所設営などの市民活動を東京で進めています。
前田 仁	現状実績はありませんが、10月から地元松本市で自然エネルギー会社を企業、運営する予定です。また週の半分はドイツの自然エネルギー会社の東京オフィスでバイオマスを中心としたプロジェクトのエンジニアとして働く予定です。
柴垣 顕郎	地域での自然エネルギーの活用、子供たちへの啓発活動に取り組んでいます。
千葉 恒久	再生可能エネルギーにかかわる法律面での諸問題に関心をもっています。 ドイツのエネルギー政策・制度や市民運動に通じています。
高木 直樹	教育、研究、政策提言など

代表氏名	取組み／得意分野
茅野 恒秀	<p>エネルギー政策やコミュニティパワーの事業化支援に関する研究をしています。</p> <p>自然エネルギーに関する論文・著書：</p> <p>①「多様な生業戦略のひとつとしての再生可能エネルギーの可能性」(赤坂憲雄・小熊英二編著『「辺境」からはじまる:東京／東北論』、2012年、明石書店)</p> <p>②「固定価格買取制度(FIT)導入後の岩手県の再生可能エネルギー」(法政大学『サステイナビリティ研究』第4号、2014年)</p> <p>③「再生可能エネルギーの意志ある波のゆくえ」(小熊英二・赤坂憲雄編著『ゴーストタウンから死者は出ない:東北復興の経路依存』、2015年、人文書院)</p>
新井 東珠	<p>2013年7月から地域おこし協力隊員として小谷村役場で自然エネルギーを担当。地域への啓蒙活動として、個人的にソーラークッカーを購入し『ソーラークッカー太陽熱café』を展開。オーナー田、各種イベントに出向き「自然エネルギーは身近にある」と呼び掛けています。今後は、小水力発電の取組みも具体化させていきます。</p>
土屋 龍一郎	
三瓶 慎一	<p>ドイツ事情に多少は通じた研究者として、ドイツの自然エネルギーの活用事例を紹介し、信州での応用可能性を考えていきたい。</p>
金子 和寛	
小池 耕太郎	<p>林業を生業にしており、現場からの発生材や未利用材を燃料や資材として利用してきた。森林の潜在的な価値への理解を広めるために、日々、様々なトライを行っている。</p>
塚田 雅彦	<p>森林に関すること、バイオマス発電に関心がありますがまだ活動実績はありません。学びつつ、自分に何かできることはないかと模索中です。</p> <p>長野市在住です。</p>
石田 新一	<p>"50kW太陽光発電設備ですが長野県内に10ヶ所以上を所有し、電力会社への連系以外の工事は基本的に一人で全部行っています。電気主任技術者種と電気工事士2種の資格を保有。今後はソーラーシェアリングや小水力発電を研究し、将来は地域密着型で再生可能エネルギー設置の仲間を作っていきたい。"</p>